

世界のベストホテルを読者投票で選出、歴史と権威のあるアワード
「コンデナスト・トラベラー リーダーズ・チョイス・アワード 2024」
東京ステーションホテルが日本第3位に

国指定重要文化財、東京駅丸の内駅舎のなかに位置する東京ステーションホテル（所在地：東京都千代田区丸の内1-9-1）は、アメリカの旅行誌『コンデナスト・トラベラー』が発表した世界的なアワード「コンデナスト・トラベラー リーダーズ・チョイス・アワード 2024」（CONDÉ NAST TRAVELER'S 2024 READERS' CHOICE AWARD）の日本のトップホテル部門において、第3位に選ばれました。



東京ステーションホテル

『コンデナスト・トラベラー』（CONDÉ NAST TRAVELER）は、北米を中心にグローバル展開されている権威ある著名な旅行誌です。世界のベストホテル、クルーズ、国々、都市、リゾート、列車、航空会社、空港、スパなどに関する情報やレビューを掲載しています。長年に渡り実施されている、同誌の読者投票型の「リーダーズ・チョイス・アワード」は、旅行業界で最も信頼性のあるランキングとして認識されており、旅行者や旅行業界の重要な情報源となっています。様々なカテゴリーでのランキングがあり、今年は57.5万人以上の読者が投票に参加しました。日本のトップホテル部門はTOP10までのランキング選出となります。

今回の受賞を受け総支配人 藤崎斉は、「2021年6位の受賞に続き2024年は3位に選出いただき、とても光栄でありスタッフ一同大変嬉しく思います。今後も色褪せることのない記憶をお届けできるよう、“共感するおもてなし”でお客様の心に寄り添い、時代を超えて愛される上質なひとときを提供してまいります」と述べています。

東京ステーションホテルは、東京の中心地・丸の内において、歴史と優雅さ、利便性を兼ね備えた理想的なホテルです。“使い続ける文化遺産”のなかにあるホテルだからこそ、その価値を国内外に広める使命があります。100年以上の歴史ある東京駅丸の内駅舎を現代にフィットさせながら、使い続ける。過去から未来へバトンを繋げるために、これまでの100年を受け継ぎ、この先も輝き続け、語り継がれるホテルを目指します。

コンデナスト・トラベラー CONDÉ NAST TRAVELER

アメリカの大手旅行誌。トラベル・アンド・レジャー誌（Travel + Leisure）やナショナル・ジオグラフィック・トラベラー誌（National Geographic Traveler）と並んで高所得者を読者に持つ雑誌で、ラグジュアリー・トラベル、ホテル、レストラン、ショッピングなどに関する最新情報を掲載しています。今年は、2024年4月1日から6月30日までの懸賞期間中に評価を投稿した57.5万人以上の回答者からの結果をコンデナストが集計しました。

<https://www.cntraveler.com/>

東京ステーションホテル The Tokyo Station Hotel

東京ステーションホテルは1915年に東京駅丸の内駅舎の中に開業、壮麗な建築と当時最先端の設備で、国内外の多くの賓客をお迎えしてまいりました。2003年に国指定重要文化財となった駅舎の保存・復原事業に伴い2006年から一時休館、全施設を改装し、2012年にはヨーロッパクラシックを基調とした150の客室、10のレストラン&バー、フィットネス&スパ、宴会場など、実用性を備えた都市型ホテルとして生まれ変わりました。百余年の歴史を受け継ぎながら「Classic Luxury 時代を超えて愛される、上質なひととき」をコンセプトに、お客さまの心に寄り添い“共感するおもてなし”で、ここにしかないホテルの過ごし方を提供しています。「重要文化財の中に宿泊できるホテル」であり、東京で現存するホテルとして2番目に歴史のある東京ステーションホテルは、東京駅に隣接しており、首都圏はもちろん国内各地への移動にも便利で、他に類を見ない理想的なロケーションを誇ります。



東京ステーションホテル公式 Web サイト：<https://www.tokyostationhotel.jp/>

東京ステーションホテル公式 Facebook：<https://www.facebook.com/tokyostationhotel/>

東京ステーションホテル公式 Instagram：<https://www.instagram.com/tokyostationhotel/>